

## 安全上の注意

### ■使用時

- ・使用者以外を近づけないでください。※特にお子様は本製品に近づけないでください。
- ・利用中は絶対にポンプから離れないでください。
- ・送風を連続で20分以上しないでください。（火災・感電・故障の原因）
- ・送風に熱気を感じた際は、冷ましてから再度ご利用下さい。
- ・直射日光下・高温多湿な所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い所・異常な振動または衝撃が発生する所では使用しないでください。（火災・感電・故障の原因）
- ・濡れた手で本製品を取り扱わないでください（感電の原因）
- ・ポンプを高い場所から落とさないでください。（火災・故障の原因）
- ・ポンプを使用中にエアノズルを覗き込んだり、目に向けたりしないでください。
- ・送風口や空気取込口に指や物を差し込まないでください。（傷害・故障の原因）
- ・本製品はゴム風船専用の空気注入器具です。  
浮き輪等その他素材には使用しないでください。（火災・故障の原因）

### ■保管時

- ・使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した所で、お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。
- ・常温（5～35℃）で使用してください。
- ・火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。発火・変形・変色・劣化の恐れがあります。
- ・本製品や、充電器の電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。（火災・故障の原因）
- ・故障、異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。  
修理の知識や技術のない方が修理すると、事故やケガの原因となります。

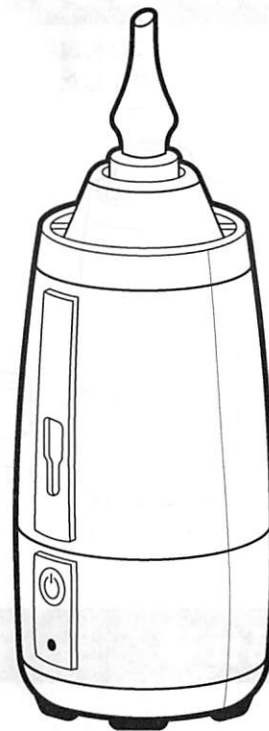
### ■バッテリー

- ・最低5時間以上充電してください。
- ・バッテリーの充電は付属の AC アダプターのみを使用してください。
- ・バッテリーは取り外したり交換したりすることはできません。
  
- ・廃棄の際はお住まいの地域の電化製品廃棄手順を確認してください。

# Cylinder Pump

- シリンダーポンプ -

## 取扱説明書



### ⚠️ 必ずお読みください

製品を使用する前に必ずこの取扱説明書を熟読してください。  
この取扱説明書は必要な時に参照できるように大切に保管してください。  
ふくらまし前の風船や割れた風船を絶対にお子様へ与えないでください。  
誤飲による窒息の危険がございます。大人の方が一緒にご利用ください。

yokohama balloon

発売元・お問合せ先

横浜風船株式会社

〒221-0823 神奈川県横浜市神奈川区ニツ谷町10-9 横浜第3大黒ビル2階

TEL : 045-290-8282 MAIL : yokohama@balloonya.net

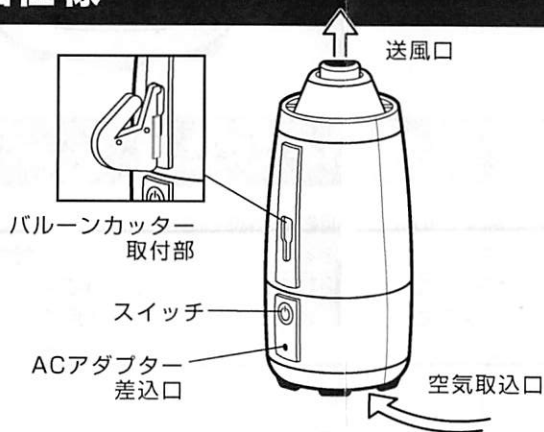
FAX : 045-290-8284 WEB : <https://www.balloonya.com>

## 内容物の確認

開梱後、下記本体及び付属品が揃っているか確認してください。  
万が一不足品がありましたら、すぐに販売元へご連絡下さい。



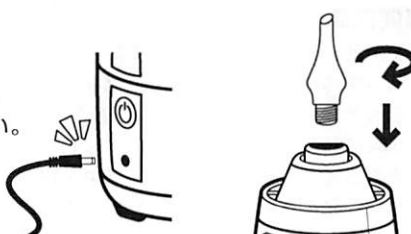
## 商品仕様



- 本体重量：約600g
- 本体サイズ：H17.5×W7×D7(cm)
- 箱サイズ：H20.5×W10.5×D10.5(cm)
- ノイズレベル：≤60db
- 対応風船：5"ラウンド風船  
160風船、260風船

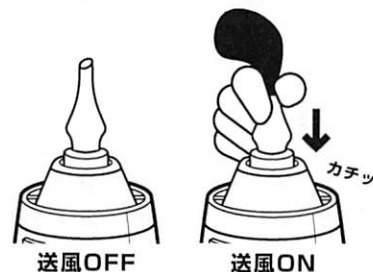
## 操作方法

### 使用前に

- ・ご利用前にしっかり充電をしてください。完全に放電した状態で長期保管するとバッテリーが劣化するのでご注意ください。
  - ・ACアダプターを挿したまま (充電しながら) の利用はできません。
  - ・エアノズルを送風口に取り付けます。
  - ・ごみ・埃・塵が無い、綺麗な平らなところに設置して下さい。ポンプ底面から空気を吸い込んでいる為、埃等を吸い込むとポンプが破損します。
- 

### プッシュ送風

- 1.エアノズルにバルーンの口を被せ手でバルーンをしっかりと押さえます。
- 2.ノズルを下にプッシュして空気を入れます。
- 3.適切なサイズに膨らんだら速やかにノズルのプッシュをやめ、空気の噴出を止めてください。



### 連続送風

1. ⏻スイッチを押すと連続送風モードとなりノズルから空気が噴出しつづけます。
- 2.エアノズルにバルーンの口を被せ手でバルーンをしっかりと押さえ空気を入れます。
- 3.適切なサイズに膨らんだら速やかにバルーンを離します。
- 4.もう一度 ⏻スイッチを押すことで連続送風モードを終了させることができます。

※20分以上の連続送風はしないでください。モーターが発熱して破損の原因となります。



### ※注意※

- ・空気を入れる際、バルーンはしっかり押さえてください。空気が漏れたり、噴出の勢いでバルーンが飛んでしまうことがあります。
- ・風船の膨らまし過ぎにはご注意ください。予め風船の適切なサイズを確認して使用してください。